

「情報公開文書」

単機関研究用

下記臨床研究は「東海大学医学部臨床研究審査委員会」の承認および研究機関の長の許可を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。但し、そのお申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。なお、同意の有無が今後の治療等に影響することはありません。

## 骨粗鬆症診断における Canal Bone Ratio (CBR-7) の有効性評価と機械学習モデルの適用

### 1. 研究の対象

2016年4月1日から2024年10月31日までに当院で脊椎手術を予定し、骨密度測定および全長の脊椎X線撮影を受けた50歳以上の患者さんです。

### 2. 研究実施期間

(機関の長の許可日) から 2025年3月31日 まで

### 3. 研究目的・方法

#### 目的

研究は、X線を用いた Canal Bone Ratio (CBR-7) が骨粗鬆症診断において有効であるかを評価し、臨床データに基づく機械学習モデルを用いて CBR-7 値を予測することで、診断の精度向上を目指します。CBR-7 を使用することで、特に CT や MRI などの高度な画像診断機器が利用できない医療施設において、コストを抑えつつ効果的なスクリーニングが可能になることが期待されます。

#### 方法

この研究に使用する情報として、診療情報から項目4に記載する情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

### 4. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・診療情報等：診断名、年齢、性別、身長、体重、BMI (Body mass index)、画像結果（レントゲン、骨密度）

・ 試料:なし

#### 5. 情報の提供先・提供方法

特にありません

#### 6. 利益相反に関する事項

この研究は、特定企業等からの資金提供はないため開示すべき利益相反はありません。

#### 7. お問い合わせ先

東海大学医学部附属病院 (電話: 代表 0463-93-1121 内線: 2320)

研究責任者 整形外科/檜山 明彦

問い合わせ担当者 整形外科/檜山 明彦